

# 市報

# とす

## 今号の内容

## CONTENTS

財政公表 ..... 2



平成7年を振り返る ..... 5

大相撲・桐山部屋が鳥栖に宿舍構える ..... 6

不法投棄防止に向け合同調査 ..... 7

少年野球秋季大会は宿町が優勝 ..... 9

「思いやり標語」市長賞に松隈さん、野田くん ..... 12

いけいけ/フューチャーズ「来季はJ昇格を」 ..... 13



### 福祉入門教室 家庭介護知識身につける

市、県の社会福祉協議会が11月14日、社会福祉会館などで福祉入門教室を開き、より高度な介護技術を身につけようと市民約50人が参加。講義のあと、寝たきり老人の布団から車椅子への移動の仕方など家庭介護についての実技に参加者は熱心に取り組んでいました。

12 平成7年 No. 795  
1日号

# 予算の執行状況

平成7年4月1日から同7年9月30日までの鳥栖市の財政状況をお知らせします。

平成7年9月30日現在

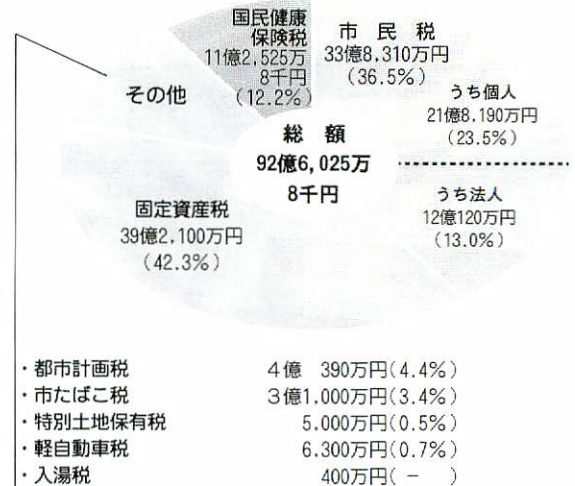


来年3月の完成を目指して工事が進む高齢者福祉施設

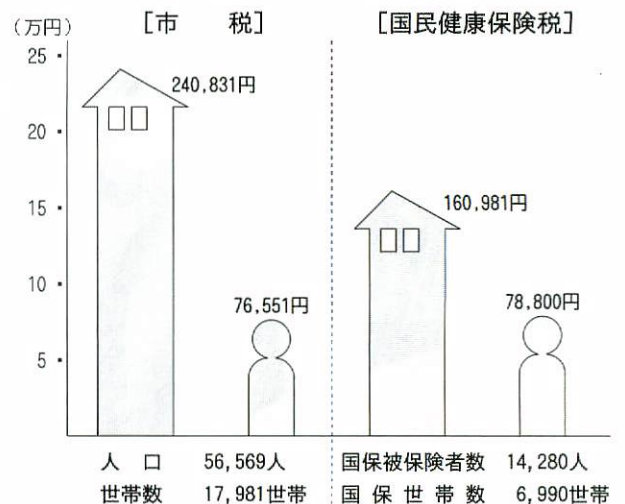


鳥栖駅北側に完成した約1,700台収容の新駐輪場

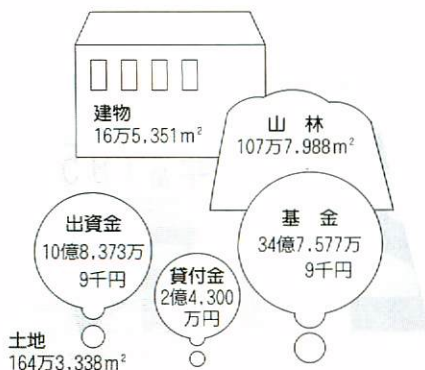
## 市民負担



## ● 1世帯・1人当たり ●



## 市有財産



## 一時借入金

一般会計	0円
特別会計 国民健康保険	0円
老人保健	0円
下水道	5億円
農業集落排水	0円
鳥栖駅東土地区画整理	0円

## 市債

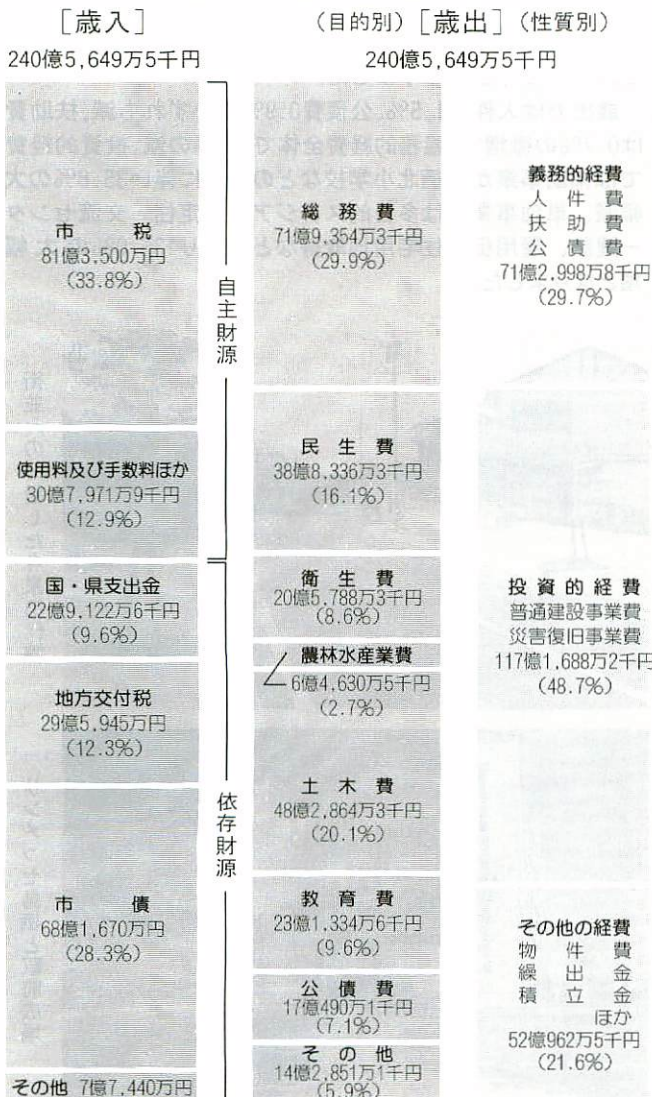
その他	64億5,833万6千円 (20.7%)
教育債	37億9,234万4千円 (12.1%)
未償還元金総額	312億7,541万円
土木債	210億2,473万円 (67.2%)

# 平成 7 年度歳入歳出

## 収入と支出

	[歳入] 予算額	収入済額	(%) 収入率	[歳出] 予算額	支出済額	(%) 執行率
一 般 会 計	240億5,649万5千円	90億1,948万2千円	37.5	240億5,649万5千円	76億3,582万6千円	31.7
特別会計 国民健康保険	34億4,413万5千円	15億7,416万1千円	45.7	34億4,413万5千円	13億 218万4千円	37.8
老人保健	49億4,130万1千円	21億5,349万2千円	43.6	49億4,130万1千円	21億 937万円	42.7
下水道	43億 594万7千円	10億1,616万9千円	23.6	43億 594万7千円	7億4,114万9千円	17.2
農業集落排水	1億9,891万円	4,596万円	23.1	1億9,891万円	2,624万1千円	13.2
鳥栖駅東土地区画整理	5億7,246万3千円	7,036万円	12.3	5億7,246万3千円	6,374万9千円	11.1
水道事業 収益的収支	12億1,190万2千円	5億6,286万5,893円	46.4	11億5,139万6千円	4億2,771万2,416円	37.1
資本的収支	7億3,270万9千円	3,769万9,470円	5.1	10億2,068万8千円	1億5,371万 864円	15.1

### ◎ 一 般 会 計 ◎



平成7年度の歳入は、依然として景気が厳しい状況にあるのに加え、住民税減税措置などにより、市税など一般財源の伸びが期待できない状況です。一方、歳出面では義務的経費や特別会計への繰出金の増、多目的スタジアムや高齢者福祉施設の建設など、財政需要の増加が見込まれ、今後の財政運営は極めて厳しいものになると予想されます。

しかし、総合計画に基づいた諸施策の推進が必要であり、新たな発想と厳しい選択によって、その必要性や効果などを十分に考え、財源を一層効率的・重点的に配分することで健全な財政の確保を進めていきます。

## 主な事業

- 焼却炉定期補修工事 ..... 9,000万円
- 老朽農業用水路改修事業 ..... 3,055万円
- 地方道路改良事業 (荻野・柚比線) ..... 1億6,201万円
- 進用河川改修事業 (高田川、浦田川) ..... 2億5,301万円
- 街並み・まちづくり総合支援事業(多目的広場) ..... 8,250万円
- 多目的スタジアム建設事業 ..... 48億5,674万6千円
- 緊急地方道路整備事業(轟木・村田線ほか) ..... 1億1,232万2千円
- 高齢者福祉施設建設事業 ..... 12億5,739万2千円
- 道路側溝等工事 ..... 1億8,200万円
- 道路舗装工事 ..... 1億6,500万円
- 街路事業 (今泉田代線、田代駅古賀線ほか) ..... 4億7,304万4千円
- 公園事業 (市民公園、中央公園ほか) ..... 2億5,560万1千円
- 公営住宅改修等工事 ..... 2,700万円
- 麗小学校プール建設事業 ..... 1億4,330万円
- 鳥栖小学校大規模改造事業 ..... 1億2,180万円
- 田代中学校プール建設事業 ..... 1億7,510万円
- 文化会館屋根防水等事業 ..... 8,800万円
- 公共下水道事業 ..... 43億594万7千円
- 農業集落排水事業 ..... 1億9,891万円
- 鳥栖駅東土地区画整理事業 ..... 5億7,246万3千円

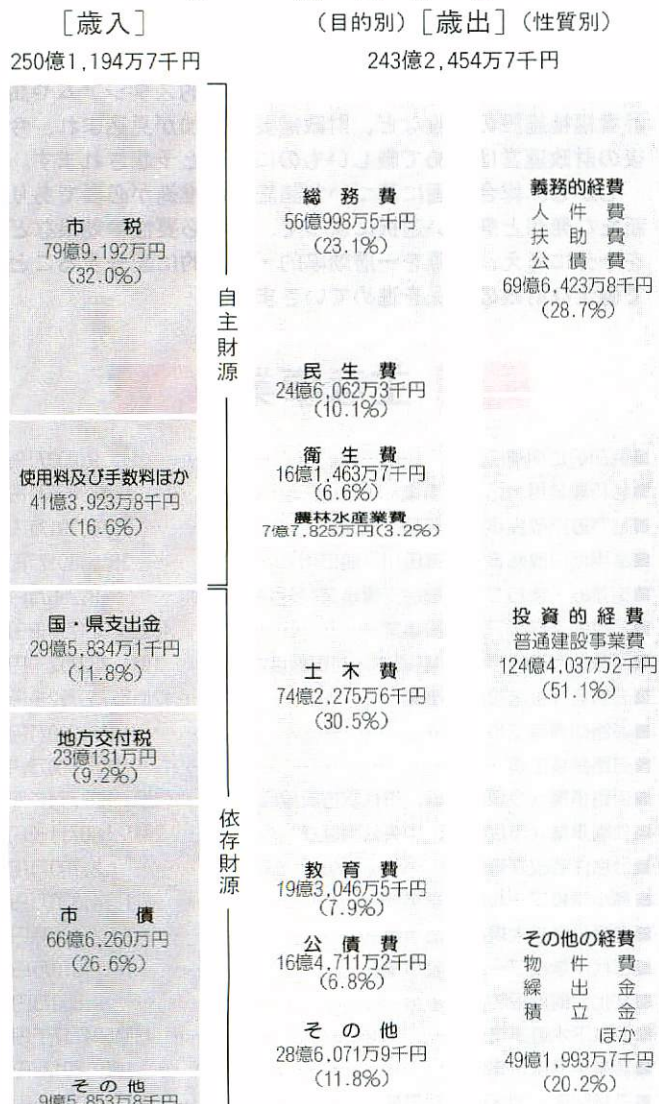
# 平成 6 年度決算状況

## 財政公表

### 収入と支出

	[歳入]	[歳出]	[差引]
一 般 会 計	250億1,194万7千円	243億2,454万7千円	6億8,740万円
特別会計 国民健康保険	35億6,429万9千円	33億7,087万7千円	1億9,342万2千円
老人保健	45億9,396万円	45億9,396万円	0円
下水道	46億3,024万円	45億7,230万3千円	5,793万7千円
農業集落排水	7億3,426万4千円	7億3,426万4千円	0円
鳥栖駅東土地区画整理	6億1,247万4千円	6億1,002万4千円	245万円
水道事業 収益的収支	11億3,410万3,721円	10億4,410万7,176円	8,999万6,545円
資本的収支	7億1,394万8,155円	9億9,463万2,471円	△2億8,068万4,316円

### ◎ 一 般 会 計 ◎



平成6年度の歳入は、前年度に比べ市税が4.4%、国庫支出金16.2%、県支出金18.1%といずれも減となったものの、地方交付税が12.8%の増となったことなどから、全体として20.5%の伸びとなりました。

歳出では人件費1.5%、公債費0.9%のいずれも減、扶助費は0.7%の微増で、義務的経費全体で1.0%の減。投資的経費では補助事業が鳥栖北小学校などの終了に伴い35.8%の大幅減、単独事業では多目的スタジアムや定住・交流センター建設、雇用促進住宅用地取得などにより136.0%の大幅増となりました。



街並みの一新した今泉田代線



サンメッセ鳥栖と駅前広場

# 平成7年を振り返る

## 1月

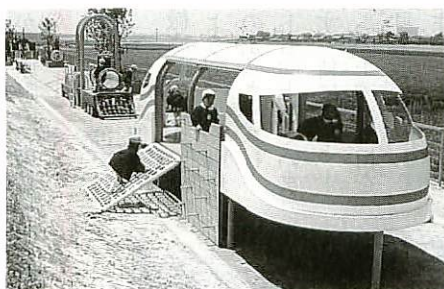
10日 いじめ問題などに対応して「心の悩みテレホン相談」を開設  
 15日 「成人の日」千二十三人誓い新たに大人の仲間入り  
 ” 第三十三回鳥栖市祝成人・第七回高校生鳥栖一〇\*ロードレースで、千二百九十三人が健脚競う

## 2月

12日 山下市長無投票で三選  
 28日 秋光川ジョギングロードが完成

## 3月

16日 昨日七月、火災で焼失した田代小体育館が完成  
 25日 永吉・幡崎地区農業集



遊具も備えた秋光川ジョギングロード

## 8月

が岩岐、伊万里などを訪問(二泊二日)

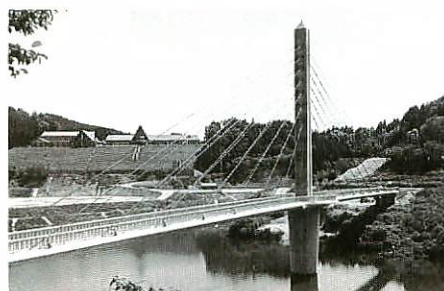
4日 市立図書館で戦後五十年シンポジウム  
 6日 「まつり鳥栖'95」市民総躍りに十三団体約九百人参加

20日 「花と緑の回廊づくり」市民らが田代公園―河内

落排水処理施設で通水式  
 28日 鳥栖・三養基地区消防事務組合「基山分署」が落成  
 29日 西日本初「くすり博物館」が開館  
 31日 河内ダムに斜張橋「風の見える橋」が完成

4月

1日 鳥栖・三養基地区消防事務組合が医療器材を備え



河内ダム周辺の新名所「風の見える橋」

## 9月

1日 久保フミさん(百一歳)はじめ、市内高齢者上位十人を市三役が慰問  
 13日 麓小学校プールが落成

10月

1日 文化交流の拠点となる

た高規格救急車を購入  
 2日 映画「月光の夏」のピアノ「フツペル」知覧から鳥栖へ返還  
 ” 桜満開の田代公園で第八回とす弥生まつり  
 3日 市政功労者二十一人を表彰

5月

7日 '95JFL(ジャパン・



盛り上がった「まつり鳥栖'95」

定住・交流センター「サンメッセ鳥栖」がオープン  
 ” 「戦後五十年記念行事」―平和コンサートや映画「月光の夏」上映  
 7日 県都市緑化祭「さが緑のフェスティバル」を開催  
 13日 サッポロビール新工場の鳥栖市への誘致促進会「エビス会」が発足

15日 第十一回市民健康福祉まつり、長崎街道いきいき

フットボールリーグ開幕  
 21日 筑紫会など三団体が安良川など四河川にヤマメの稚魚二千五百匹を放流  
 ” 市民劇団が「悪夢はめぐる五十年―鳥栖空襲」一〇〇人の霊に捧ぐを再公演

6月

4日 市社会福祉協議会が第



鳥栖フューチャーズJリーグ昇格ならず

道中・イベントフェスタ  
 29日 JFL閉幕、鳥栖フューチャーズ四位でJ昇格ならず

## 11月

12日 筑後川流域三市一町の交流と友好を深める「'95クロスボ」を小郡市で開催  
 24日 市民榮譽賞一団体六個人を表彰



目の前で見られるけいこは迫力満点

## 鳥栖に相撲部屋(桐山)

### 水影神社境内に土俵を特設

十一月十二日から福岡市で開かれた大相撲九州場所各相撲部屋が福岡市内やその近郊に宿舎を構える中、桐山部屋(桐山親方＝元小結重瀬川)が松原町の天理教鳥分教会

の小部屋。十月末に鳥栖入りし福岡市南区にある木瀬部屋に出げいこに通っていた力士たちは、初日を真近に控えた十一月十日から本鳥栖町の水影神社に設けられた土俵でけいこを開始。早朝から見学に訪れた地元の人たちは、背中から湯気を発しながら黙々とけいこする力士たちを目前にし、テレビとは違うその迫力

に驚いていました。初日一週間前の五日に山下市長や地元の人たち約五十人を招いてチャンコ会も開いた桐山親方は「鳥栖はJRや高速道路、バイクなどがあって便利。地域の人々にかわいがってもらえるならまた来年もという気持ちです」と話しています。

## 屋内消火栓操法大会

### 女子は久光製菓がV

消火技術の向上と自主防災意識の高揚を図る「第九回屋内消火栓操法大会」が十一月八日、佐賀競馬場駐車場で開催されました。

同大会には鳥栖・三養基地区内の二十八事業所から三十六チームが参加。四人一チームで、ホースの取り扱いや放水して標的に命中させるまでの動作の正確さ、タイムなどを競いました。

鳥栖・三養基地地区消防事務



真剣な表情で臨む各チーム



展示の仕方や接客マナーの評判も上々

## 鳥栖商デパート 大盛況

生徒が仕入れから販売まで

「生徒たちは明るいいきいきと取り組んでいました。昨年よりも展示の仕方もすっきりして、接客マナーもよくなっている」と来場者の方からの評判も非常によかったですね。

また、商工会議所をはじめ、地元業者との連携もうまくいっていたようです」と実習の成果に満足そうでした。

成績は次のとおりです(市内事業所のみ)。

【男子の部】③ブリヂストンサイクル(株)旭工場④ブリヂストン化成品九州(株)鳥栖工場▽敢闘賞―九州松下電器(株)FA事業部【女子の部】

①久光製菓(株)鳥栖工場②特別養護老人ホーム真心の園▽敢闘賞―啓心会鳥栖病院

鳥栖商業高校で十一月四日、五日の二日間、県内でも珍しいユニークな販売実習「鳥栖商デパート」が開かれ、どの商品も市価の二―三割安いとあって大勢の買い物客でにぎわいました。

企画から仕入れ交渉、販売売り上げの集計まですべてを生徒たちが担当するもので、

四月から準備にとりかかり、夏休みを返上して仕入れ先との交渉に当たったほか、開店前日には新聞折り込みのチラシや宣伝カーも出してPR活動を展開しました。

メイン会場となった体育館には、陶器や衣料、食料品など二十店舗がのれんを連ね、販売員に扮した生徒らの「い

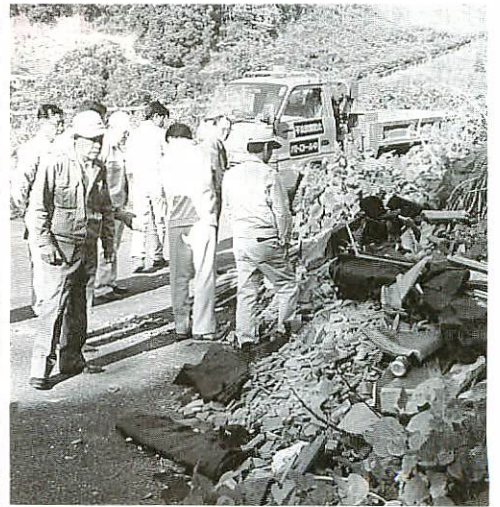
# 不法投棄防止に向け 高速道周辺を合同調査

山林や高速道路側道周辺への産業廃棄物や一般廃棄物の不法投棄が後を絶たないため、市では十一月十三日、高速道路側道周辺を中心にした合同調査を行いました。

同調査には市職員のほか、高速道路沿線の区長、日本道路公団、保健所、警察署から約三十人が参加し永吉町のジャンクションから山浦・牛原

町にかけての高速道路側道周辺に不法投棄されている現場四か所の実態を調査。ジャンクション付近では空き缶や庭木のせん定くずがあちこちに捨てられ、また牛原町の側道では二か月前に撤去した同じ場所

に再び大量の瓦やテレビなどが投棄されていたほか、山浦町の山林にはトラック二十台分にもなる大量の建設残土



瓦やテレビが不法投棄された現場を確認する参加者

が投棄されているのを見て、参加者もその悪質さに顔をしかめていました。

調査後、市役所会議室で意見交換会が行われ、日本道路公団の職員は「警告板を設置

するなどしているが効果はあまり上がっていない。片付けるとまた捨てられ、イタチごっこになっている」といった現状や鳥栖保健所職員からの「建設廃材などと同時に家庭から出る一般廃棄物の投棄も増えているようだ。パトロールと合わせて、市民への啓蒙活動や不法投棄を見かけた場合の通報など監視体制の強化が必要」といった意見が出されました。

市では、これまで不法投棄への対応として週一回の夜間パトロールの実施や投棄物か

らの投棄者調査をしているほか、久留米、小郡など福岡県南部や鳥栖・三養基郡の二十市町で組織する「久留米広域市町不法投棄防止対策連絡協議会」で相互監視などの対策を協議してきました。

鳥栖市への不法投棄が多い理由としては、県境に位置していることや道路が縦横に延びていることがあげられます。市では今後、監視を強化する一方、悪質なケースでは警察と連携をとりながら告発なども含めた強い態度で臨むことにしています。

## 市民ら75人が轟木川を清掃

空き缶やビニールを回収する参加者



ごみのないきれいな川を取り戻そうと、市と市公害防止連絡協議会が十一月十二日、市の中心部を流れる轟木川の清掃作業を行い、市職員や青年会議所のメンバーをはじめ、宿町と本町、元町、中央区の

地域住民、若葉小四年生児童など七十五人が参加。川の中に捨てられた空き缶やビニール、木くずなどを回収しました。

ゴム長ぐつをはいて冷たい川の中に入った参加者は、鳥栖工業高校南側の土穴橋から市役所北側の野添橋まで約七百メートルの区間でごみを回収。四

減ってきたほか、下水道の普及で悪臭も少なくなり、魚が泳ぐ姿もかなり見受けられます。

## 伊万里焼を市長に献上

十一月一日から伊万里市で開かれた「伊万里鍋島藩窯秋

まつり」を前に、同まつり実行委員会の一行八人が十月二

十五日、鳥栖市を訪問。サンメッセ鳥栖三階和室で山下市長に伊万里焼の陶磁器を献上しました。

この献上は、古来伊万里に鍋島藩御用窯があり、將軍家や諸大名へ献上したことから、当時の陶工たちの心意を現

代に伝えるため、古式にのっとり献上窯で焼き上げた伊万里焼を九州各県の知事と県内の市長に毎年贈っているもの。

この日の献上の儀では、袴姿の増本嘉臣伊万里市助役が口上を述べたあと、神に酒を供える器で鍋島文様の色絵を

施した「松竹梅文瓶子」を献上。山下市長は「世界的にも有名なこの伝統を永遠に引き継いでいってください」とお礼を述べました。

「ダンブ二台分と軽トラック一台分のごみが集まりました。市生活環境課では「今回で清掃作業も十三回目を迎えました。空き缶の投げ捨てが

きれいな川を取り戻すには市民一人ひとりの「川を汚さない」という気持ちが大切です。これからもみなさんのご協力を」と話しています。

古式にのっとり取り行われた献上の儀



## 手話を通じた地道な活動続ける

横田 研 治さん(37歳、飯田町)



「鳥栖手話の会と出会って、ろうあ者や幅広い年代の会員と接することができ、人間的に視野が広がりました」  
自分の看護士という職業に

## 農業

# 新時代

◁55▷

## 「女性のトラクター操作も必要と 研修会参加で大型特殊免許取得」

「夫の体調が悪い時などは自分一人で農作業をしなければならぬので、機械操作技術の必要性を感じていました」  
儀徳町の筑紫春美さん(44歳)は九月二十五日から十月四日まで、川副町の県農業大

会は昭和五十三年に手話講習会の受講者二十五人ほどが集まり発足。現在は小学生から七十代のお年寄りまでの五十人が週一回の勉強会、ろうあ者との交流会、手話劇の開催、講演会での手話通訳といった活動を行うほか、横田さんらほろろあ者が手術を受ける際に、医師の患者への説明や指示の通訳を頼まれることもあり

## あんひと こんひと

④

ます。こうした会の地道で幅広い活動が認められ、十一月三日に本年度のボランティア功労者厚生大臣表彰を県内ではただ一つ受賞しました。  
「私が始めたころは、市民の方もよく手話というものを

よく知らず、珍しがって見ていました。今では手話を含めた福祉活動に対する理解が深まり、障害者やボランティアにも協力的で温かい目で見てもらえます」  
しかし、一方では会の運営に苦労も絶えません。収入は会員からの会費がほとんど。市外での研修会、講演会などへの派遣は個人負担か会員らの寄付に頼るほかありません。

「今後は手話通訳者の育成などを行政に担ってもらえるよう働きかけていきたい。私は県内に二人しかいない手話通訳士の国家試験に合格したいですね」



探究心旺盛な筑紫さん

四人が参加。朝九時半から夕方四時半まで毎日びっしり日程が組まれ、内容も基本操作から圃場作業の進め方、器具

ヘルメットをたたかれ、分かるまで指導を受けます。みんな最終日前日の試験に落ちたら大変だと必死でした。でも、

類の整備・点検に至るまで、トラクターに関する幅広いものとなっています。

みんなとの昼休みが毎日楽しみ。おかげで県内各地にたくさんの方々ができました」  
筑紫さんは夫の廣志さんとともに農業大学の見学会に出かけるほか、米国の大農場も見学に行くなど探究心旺盛。「農家は忙しいと思われがちですが、農作業も家事も夫婦で共同、分担してやれば負担はそれほどありません。慣れれば、自分達のリズムで生活できていいと思いますよ」



③ 経済部農林課農政係 田中 秀信

## 中後所 まつぽ



「対州馬と薬」

子供達に人気のある外国の劇画などには馬車がよく登場する。日本でも古式豊かな皇室の慶事などには残されていたが、絵になる風景である。鳥栖地域には昔対州馬が飼われ、特産といわれた膏薬等の製品を馬車で駅まで運んでいた。対州馬は小型で可愛かったし、駆者の振る鞭の音、カラカラという馬車の音は今でも耳に残り、田園地帯を行く

その光景が鮮やかに脳裏に浮かんでくる。幼い頃の私は、その馬車をひく対州馬が大好きだった。祖父に「あの馬が欲しい」とねだり続けたが、何時まで待っても実現しなかった。しかし大人になって鳥栖地域と縁の深い対馬を訪ね、大切に保存されている対州馬を見せて貰ったとき、再び少年時代の夢がよみがえった。さて、昔馬車で運ばれた膏

薬のことが、富山・大和・近江と並び、四大売薬といわれた田代売薬の主力製品であり配置売薬網を通じて全国に拡販されていた。私が少年時代「くすり売さん」と呼んでいたいわゆる売薬行商の小父さん達は、何段も重ねられた柳を背に山奥の集落にも巡回して来た。「くすり売さん」はもの知りだったし、その話を聞

き、四角い紙風船を貰うのが楽しみだった。このように全国をまたに活躍し続けた「田代売薬風俗」は今年十月、国の文化財保護審議会の答申で、民俗文化財指定の調査対象となった。「人のいのちを支えるくすりの文化を通し、次代の健康生活の創造を目指す」として今年三月、田代売薬のふるさとに開設された久光製薬の

「中富記念くすり博物館」と共に、郷土の伝統産業「くすり」がいま脚光を浴びつつある。田代売薬は昔、朝鮮半島から対馬を経て来たと言われ、元祖は勝尾城主筑紫広門の愛將筑紫孫次郎俊門という説もあるが、調査がどこまで及ぶのか興味はつきない。何れにしても健康文化都市鳥栖に、すばらしい課題がまたひとつ増えた。(山下)

三十三チームが参加して十月二十二日から開幕した鳥栖市少年野球連盟第四十一回秋季大会の準決勝、決勝が十一月三日、市民球場で行われ、宿町チームが十三大会ぶり八回目の優勝を飾りました。準決勝は田代外町が萱方町を8-3、宿町が今泉町を6-0で破り決勝進出。決勝戦では宿町が初回に一点、四回に一点を入れ先行したものの、

爆発、二本のホームランとヒットなどで四点を奪い、勝負を決めました。チームを率いて三年目の権藤之守監督は「最初は子供たちが固くなり、ミスも多かったんですが、それをみんながよくかばい合い、頑張ってく



延長戦の末、優勝を飾った宿町チーム

Viva! ビバスポーツ 52

少年野球・宿町がV

13大会ぶり8回目

粘る田代外町もその裏の四回と続く五回に一点ずつを入れて同点。その後、両チームとも投手が踏んぱり延長戦へ。延長に入った直後の八回表、宿町打線が

れました」と手放して喜び、応援にかけつけたスタンドの家族も久しぶりの優勝に沸き返っていました。

さわやかさん <32>

佐賀共栄銀行は平成元年に相互銀行から名称を変え、県内を中心に三十五店舗を展開しています。鳥栖支店は昭和二十五年の開設で同四十一年に現在の元町に移転。今年度から「未来21への挑戦」をキャッチフレーズに全社あげて金融サービスの充実に取り組んでいます。私は今春入社したばかりで、主に窓口業務を担当。お金を扱う仕事で一円の間違いも許されず緊張の連続です。社員は同年代の女性が多く、仕事上の相談も気軽にでき、週末は一緒に食事に出かけるのが楽しみです。今年初めてフューチャーズの試合を観戦して大ファンに。来年はもっと応援に行くつもりです。



株佐賀共栄銀行鳥栖支店勤務 築地 美知子さん (23歳、立石町)

## 来年1月1日から戸籍謄抄本の 交付手数料が変わります

申請内容	手数料	
	現行	改正後
戸籍の謄抄本	400円	450円
除籍の謄抄本	700円	750円
戸籍に記載した事項に関する証明	300円	350円
除籍に記載した事項に関する証明	400円	450円
受理証明書(婚姻、離婚などの届出)	300円	350円
良質の紙を用いた受理証明書	1,300円	1,400円
届け書などの閲覧	300円	350円

市民課で発行する戸籍の謄抄本などの交付手数料(住民票の写し、印鑑登録証明書は除く)が戸籍手数料令の一部

が改正されたのに伴い、来年一月一日から右の表のとおり変わります。詳しくは市民課(☎35581)へ。

## 福祉

### 母子家庭<sup>な</sup>に見舞金 申請は15日までに

市内に一年以上(十二月一日現在)居住する母子・父子家庭で、義務教育終了前の児童を扶養している方または両親の死亡などで右記の児童を養育している方に励ましの意味で見舞金を贈ります。

見舞金の申請を次の日程で受け付けます。該当する方は早めに申請をしてください。  
とき 十二月六日(水)から

### 児童<sup>な</sup>に関する 特別巡回相談

同十五日(金)まで午前九時～午後四時  
ところ 福祉事務所社会係(☎3552)

県中央児童相談所では、養護・心身障害・非行・育て方など児童に関する特別巡回相談を行います。相談は児童家庭専門家がお受けします。お気軽にご相談ください。なお、事前に申し込みが必要ですよ。

とき 十二月十九日(火)午前十時～午後四時半  
ところ 社会福祉会館  
申し込み 福祉事務所社会係

### 保育所の入所面接

(☎3552)へ  
保育所への入所予定児と家族の状況について各保育所で面接を行います。  
入所申請されている方は次の日程のうち該当する日においでください。時間はいずれも午後一時半から同四時まで。なお、未提出書類のある方は当日お持ちください。詳しくは福祉事務所庶務係(☎3553)へ。

とき	保育所名
1月22日(日)	田代保育園
" 23日(月)	白鳩園、めぐみ保育園
" 24日(火)	下野園、いづみ園
" 25日(水)	小鳩園、慈光保育園
" 26日(木)	鳥栖双葉保育園、鳥栖園

## 生活環境

### 生ごみ処理容器の 購入に半額補助

生ごみの減量化と再利用を進めるため、市では、家庭から出る生ごみを自家処理して園芸用の堆肥を作る「生ごみ

### 処理容器

を購入される方に価格の半額を補助しています。容器の大きさは容量百九十リットル(直径七十二センチ・高さ七十一センチ、あつせん価格六千円)と百三十リットル(直径六十センチ・高さ六十六センチ、同五千円)の二種類。いずれもあつせん価格の半額を市で補助します。それぞれ三千円、二千五百円がみなさんの負担額になります。

購入ご希望の方は、各家庭に回覧している申込書に住所氏名を記入し押印のうえ、お申し込みください。補助は一世帯につき二基までとなっています。商品の配達は二月です。  
お問い合わせは生活環境課環境衛生係(☎3556)へ。

### 電話勧誘による資格商法 「二次被害」にご注意を

以前に資格講座を契約して受講料は完済したにもかかわらず、資格が取れなかった人などに数年後、前と同一あるいは別の業者から突然電話で「新たな資格を取らなければならぬ」「今後勧誘を受けなければ登録されている名簿から抹消してやる」などと言われ、さらにお金をだまし取られるといった「資格商法の二次被害」が続発しています。

## 年金

### 公的年金は合算されます

職業が変わったりして、厚生年金保険や船員保険、共済組合、国民年金の加入期間が短いため年金が受けられない場合があります。

そこで、それぞれの加入期間や保険料納付済期間を合算し、受給資格期間を満たせば年金が受けられることになっています。

国民年金と他の制度をつないで年金を受ける場合は、原則として「二十五年以上」の受給資格期間が必要です。

過去に加入していた厚生年金保険などの期間をムダにしないためにも、国民年金に加入し年金を受けられるようにしてください。

詳しくは、市民課国民年金

## 募集

### 臨時保母の登録

福祉事務所では、市内保育所に勤務可能な保母の資格を有する方の臨時保母の登録を受け付けています。

詳しくは福祉事務所庶務係(☎3553)へお尋ねください。

### 県営住宅入居者

県住宅供給公社では、今年十二月に完成する布津原町の県営住宅(宿町団地)への入居者を募集します。一種住宅十八戸(家賃四万五千円)と二種住宅一戸(同三万四千円)間取りはいずれも3LDKで入居予定日は来年二月一日です。

入居を希望する方は十二月十一日から同十五日までに入居申込書に必要な書類を添えて鳥栖土木事務所建築課へ提出してください。入居申込書は同事務所で配布しています。

なお、入居には一定の条件を満たしていることが必要です。詳しくは同事務所建築課(☎4176)へ。

## 年賀状のあて名書きは シルバー人材センターへ

(社)シルバー人材センターでは、年賀状のあて名書きや障子・ふすまの張り替えなどの仕事をお引き受けします。依頼は同センター(☎093147)へ。

## ご存じですか

### ご加入ください 建設業退職金共済制度

建設業退職金共済制度をご存じですか。この制度は、建設労働者の方を対象に全国どここの建設現場で働いても事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うもので、建設労働者のための国の退職金制度です。

現在、全国で十四万の建設業者と百九十五万人の労働者が加入し、これまでに七十三

万人の方に総額二千五百億円余りの退職金を支払っています。

加入手続きなど詳しくは特殊法人建設業・清酒製造業・林業退職金共済組合佐賀支部(☎0952262778)へ。

### 引き揚げ者の通貨・証券などを返還します

税関では終戦の際、海外から引き揚げてこられた方々からお預りした通貨・証券などの返還業務を行っています。

また、返還請求がお済みでない方、お心当たりがある方は三池税関支署(大牟田市☎09442526)へお問い合わせください。

返還請求は引き揚げ者本人のほか、ご家族の方でもできます。

### 全労済のこくみん共済

「全労済」は共済事業を営む生活協同組合(生協)の連合会

生協法に基づき、厚生省・佐賀県の認可を得て営利を目的とせずに運営されており、出資金百円です。なたでも生協組合員になれます。

### こくみん共済

掛金月々2,000円 (15才~59才)	子供コース掛金1,000円 (0才~14才)
交通事故 1,200円	600円
交通不慮の事故 800円	400円
病 400円	200円
死亡	
障害 交通事故(1級~14級) 1,200円~24万円	600円~12万円
交通不慮の事故(1級~14級) 800円~16万円	400円~8万円
入院 交通事故(1日100円) 5,000円	3,500円
交通不慮の事故(1日100円) 3,000円	2,000円
病(1日100円) 1,500円	750円
通院 交通事故(1日100円) 750円	750円

\*15才~45才までの方は1日掛金3,000円のコースも用意しております。

### 火災共済

木造住宅の場合、月々六百万の掛金で最高一千万円の住宅・家財保障です。

全労済への申し込みは近くの金融機関でできます。詳しくは佐賀県共済会(☎0952261212)へ。

### 行政区域「前田町」を新設

十一月六日付で儀徳町字中野と字前田の一部が新たに前田町として新設されました。

なお、区域の設定にあたっては、市行政区域審議会の答申、九月定例市議会での議決を経て市長が県知事あてに区域の設定を届け出。十一月六

日に県知事の告示がありました。

## 催し

### 市立図書館で クリスマスお話し会

三歳児から小学校低学年までを対象に、パネルシアターや影絵など楽しい催しを準備しています。親子でご参加ください。

午後二時~三時  
ところ 市立図書館二階視聴覚室

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

第九回講座「北部九州の板碑について(仮題)」

とき 十二月九日(土)午後一時半~三時

ところ 市立図書館視聴覚室

講師 松岡史・前九州歴史資料館調査課長

問い合わせ 鳥栖歴史研究会(教育委員会社会)

内野武史(☎0952327161)

教育課内☎(85)3695)

### 財務行政懇話会

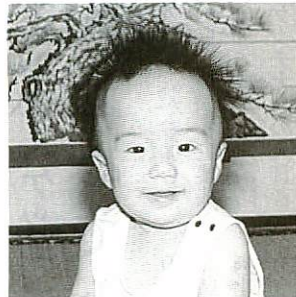
佐賀財務事務所では、一日財務事務所を開きます。「我が国財政の現状と課題及び税制改革について」と題して講演をするほか、財務行政相談を行います。

とき 十二月五日(火)午後一時半~三時半

ところ サンメッセ鳥栖三階第二会議室

問い合わせ 佐賀財務事務所(☎0952327161)

## パパ撮っつ



白水雄路さん・明美さんの長男

たか あき  
駿 壮 くん

(11か月・田代本町)

### ●ママからひと言

たくさん食べて遊んで泣いて、そして笑っています。

## 風しん予防接種

問い合わせ/すこやかセンター  
(保健センター☎33650)

風しん予防接種を次の要領で実施します。

- ◎対象 = 1歳以上3歳未満の幼児
- ◎実施期間 = 1月8日(月)~同31日(木)
- ◎接種料金 = 無料
- ◎申し込み = 12月22日(金)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
- ◎注意 = すでに、風しんの予防接種が済んでいる者は受けられません

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿町	333526	月 ~ 金曜日	14:00~16:00
石田医院	古賀町	22722		15:00~17:00
野下医院	曾根崎町	332082		14:00~17:00
今村病院	轟木町	225550		14:30~16:30
権藤医院	田代上町	32978	月 曜日	15:00~18:00
前山内科	宿町	50005		13:00~16:00
武田内科	村田町	341011	月 曜日	15:00~17:00
古賀内科医院	宿町	33204		14:00~15:00
宮崎医院	東町	332083	火 曜日	15:00~17:00
古賀病院	本通町	333771		15:00~16:00
ひよし小児科	宿町	22677	火・木曜日	14:00~15:00
古賀医院	原古賀町	333457		13:00~14:00
玄々堂内科	曾根崎町	332151	水 曜日	14:00~15:30
齊藤内科医院	東町	222016		14:00~15:30
高尾内科	京町	332328	月・火・水・金曜日	10:00~12:00
				14:00~16:00
三輪堂医院	元町	332281	火・水・木・金曜日	14:00~16:00
小児科村上医院	古野町	332450		第2・4火曜日

## 消防自動車スケッチ大会 入賞おめでとう

小学生二百十人が参加して十月二十二日、鳥栖・三養基地区消防本部で開かれた消防自動車スケッチ大会の入賞者が次のとおり決まりました。入賞おめでとうございました。(市内入賞者のみ、敬称略)。なお、審査は管内小学校の美術担当の先生方をお願いしました。

【一年生】金賞―松隈ゆり子(若葉小)中村これのぶ(麓小)▽銀賞―谷口まりこ(田代小)なりとみはるか(同)成沢ひでき(鳥栖北小)陶山ひろむ(鳥栖小)▽銅賞―平野貴大(基里小)荒木まなみ(同)野下ゆうへい(同)内田太郎(鳥栖北小)藤田茜(同)【二年生】金賞―緒方啓(鳥栖小)大石克己(鳥栖北小)山下亮太(若葉小)▽銀賞―

## 鳥栖子ども劇場例会 「だんごろう子育て記」

12月9日(土)午後6時半、鳥栖勤労者総合福祉センター(曾根崎町)。劇団うりんこによる楽しい舞台劇。会員制で入会金200円、月会費1,000円(4歳以上)。詳しくは鳥栖子ども劇場(☎☎7415)へ。

## おはなし文庫ぐるんぱ クリスマスおたのしみ会

12月9日(土)午後2時～3時、田代公民館。内容は人形劇「赤ずきん」、影絵、パネルシアターなど。会費100円。詳しくは池田久美子(神辺町☎☎5261)へ。

## 労務管理セミナー

12月5日(火)午後2時～同4時。鳥栖商工会議所2階。内容はパートタイマーの経営上のメリット、労働時間・休日・休暇と労基法、就業規則についてなど。受講無料。申し込みは電話またはFAXで鳥栖商工会議所(☎☎3121FAX☎☎8888)へ。

## くすり博物館でおとそ教室

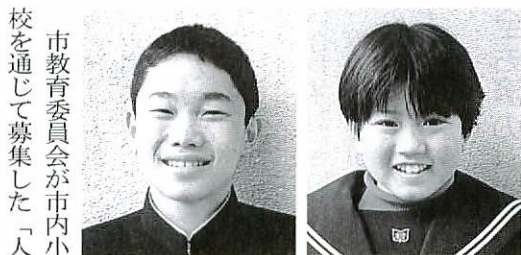
12月9日(土)・10日(日)午後2時、くすり博物館(神辺町)。内容は、お屠蘇の話と手作り講座、鳥栖地方の正月行事の紹介など。定員は20人で参加無料。お屠蘇は昔から不老長寿、無病息災のお酒として、お正月には欠かせないお酒です。来年は、手作りのお屠蘇で新年を迎えてみませんか。参加を希望する方は同博物館(☎☎43334)へ。

## 鳥栖工業高校 ブラスバンド部 定期演奏会

12月3日(日)午後2時半、市民文化会館。入場無料。

## 鳥栖・三養基教育講演会

12月9日(土)午後1時半、市民文化会館。講師は俳優で絵本作家でもある米倉斉加年氏。会費は前売り700円(当日900円)。油屋書店各店で販売中。



野田宏宏くん



松隈亜祐美さん

市教育委員会が市内小中学校を通じて募集した「人と人

とを結ぶ思いやり標語」の入賞作品がこのほど決まり、最賞の市長賞には松隈亜祐美さん(若葉小四年)の『あそぼうよ 一声かければ もう仲間』と野田宏宏くん(田代中一年)の『言えるかな 家庭におはよう ありがとう』が選ばれました。今回の募集ははじめ問題が社会問題としてクローズアップされる中、子供たちが思いやりをテーマにした標語を考

## 市長賞に松隈さん(若葉小四年)、野田くん(田代中一年)

## 「人と人をつなぐ思いやり標語」

中村これ人(麓小)実本幸子(鳥栖北小)柴田真知子(鳥栖北小)まつもとまどか(同)賀友浩(同)

▽銅賞―吉松いくみ(鳥栖北小)【三年生】金賞―緒方かゆ(鳥栖小)高尾亮輔(鳥栖北小)▽銀賞―梅りょうじ(鳥栖小)塚本由紀(田代小)▽銅賞―美濃志保(鳥栖小)古賀友浩(同)

くりのきっかけにしてもらおうというもので、小学生千四百三十七名・中学生千一百六十四名合わせて二千六百一点の応募がありました。たくさんのお応募ありがとうございました。なお、そのほかの入賞者は次のみなんです(敬称略)。

【議長賞】黒池泰貴(基里小四年)松尾比呂美(鳥栖中三年)【教育長賞】戸渡結美子(麓小四年)尼寺由起子(鳥栖中三年)【入選】内田武志(鳥栖北小四年)伊藤ゆか(麓小四年)三村紗也香(鳥栖小五年)原岡久美子(田代小五年)馬男木文(同五年)古川恵介(田代中一年)松尾光彦(同三年)白水類(基里中一年)東山和美(鳥栖中三年)森田瑠香(同三年)

## 寄付 10月31日現在 (敬称略)

香典返し) 社会福祉協議会へ▽高尾澄雄(本鳥栖町、亡母ウメ代)▽山口敬(蔵上町、亡母ヤオエ)▽吉田紋三(同、亡長男の妻佐代子)▽飯盛淑子(同、亡長男月地)▽西村和子(儀徳町、亡夫雅秀)▽篠原昌頼(藤木町、亡母ミサヲ)▽今福才子(山浦町、亡母カズエ)▽立石安義(同、亡父進三)▽三浦征夫

(曾根崎町、亡母キクノ)▽浜野喜久代(神辺町、亡夫文次)▽山津均(同、亡父善治)▽吉竹芳子(元町、亡夫宇汐)▽龍野秀夫(姫方町、亡母千カエ)▽山口正之(同、亡妻富美枝)▽中島竹一(下野町、亡妻勝栄)▽江崎ヨシ子(河内町、亡夫己)▽坂井次道(加藤町、亡母ケイ子)▽原直哉(本通町、亡妻スミ子)▽岩松久二子(立石町、亡夫秋雄)▽寺田弘之(秋葉町、亡母ツヤ)

●温水器施工(曾根崎町)：男25～65歳、13万～18万円 ●家具職人(村田町)：男25～60歳、15万～30万円 ●重機オペレーター(三根町)：男20～60歳、20万円 ●オムツ整理員(西新町)：女18～60歳、12万2千5百円 ●タクシー乗務員(曾根崎町)：性別不問23～65歳、17万5千円 ●守衛(秋葉町)：性別不問18～64歳、12万～15万円

## 高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介や雇用相談などを行っています。詳しい仕事の内容や勤務条件については同相談室(☎☎3556)へ。

# いけいけ! フューチャーズ



毎試合、サイドスタンドに陣取り、熱烈な応援を展開するサポーター

五月七日に開幕した95JFL(ジャパン・フットボールリーグ)は鳥栖フューチャーズ、福岡ブルックス、京都パープルサンガのJリーグ準加盟チームを軸に、これらの準加盟組にひと泡吹かせようとするヴォルティス徳島なども加わり、約半年間にわたってし烈な戦いを繰り広げました。フューチャーズは十月二十九日最終戦を終え、十九勝十一敗の四位で今季JFLの全日程を終了。来年のJリーグ昇格の条件である二位以内にもう一步及ばず、その夢は消えました。一時は福岡に次いで二位に浮上、夢が大きく膨らみましたが、京都との直接対決に敗れたことなどが響き、二位以内を確保できませんでした。この結果、Jリーグ昇格は一九九七年以降に持ち越

されることとなります。

敗れはしたものの、今年は大きな成果もありました。その一つが観客動員です。昨季のホームゲーム入場数は平均二千五百人余りだったのが、今季は平均六千人。ホーム最終戦は一万五千三百人の大観衆でスタンドがふくれ上がりました。サッカーが県内にも浸透、確実にファンが拡大してきた結果であり、市民、県民の大きな期待の表れでもあります。某新聞に「応援は鳥栖が一番」と書かれていたように、旗でスタンドがピンク一色に染まる光景とその熱気はJリーグにも決して引けをとれません。夢の実現までもう一步。来年は日本有数の「鳥栖スタジアム」も完成します。「おらがまちのチーム」を次は必ずJリーグへ……。

## 10 来季は必ずJ昇格を…

# 中世山城と筑紫氏

Vol. 42

## 八女時代 その二

天正十五年から慶長五年までの十四年間、八女の領主として広門は過ごします。この間、豊臣幕下の大名として領主権力は安定していますが、かわって秀吉の軍事力の一部として動員をうけることとなります。

この八女領主時代、天正十五・十六年には肥後国衆一揆の鎮圧、文禄元年〜慶長三年の八年間は秀吉の朝鮮出兵、さらに慶長五年の関ヶ原合戦と、広門は家臣を率い合戦に暇のない日々を送ります。

肥後国衆一揆とは、秀吉の命により肥後一国の領主として入部した佐々成政が、秀吉に安堵された国人領主の領地に検地を強行したことにより、国人の不満が爆発し成政と国人との合戦に至ったことを指します。

この肥後国衆一揆に対し秀吉は九州国割り直後のことでもあり、自らの九州支配が揺らぐことを懸念し、全力をあげてその鎮圧にあたります。すなわち筑前・筑後・肥前三国の軍勢を総動員し、肥後



大友氏幕下の辺春氏の持城・辺春城城台跡



古代の竪穴住居には、その中心部に必ずといっていいほど火を炊いた「炬」が出てきます。この炬は炊事を行う場所であり、暖をとるためのものであり、そして屋内を灯す照明でもあったと思われま

事・暖房・照明の三つの機能が未分化な状態でしたが、次第にそれぞれの機能が分化・発展、さまざまな創意工夫がなされ、機能的に優れたものが生み出されました。照明については特に盛んで、人々の美意識も加わり工芸的にも価値の高いものが作られます。

照明具の灯火の種類、つまり燃料も多様に発展してきました。まずは草木類で、その中でも「松の根」が樹脂が多いことに気づき、これを掘り出して細かく割ったものを「ガス灯」が輸入され、そして現代は「電灯」の時代となります。

VOL. 70 ● 照明具

## 消えゆく民具 【生活用具編】

# 防災ダムから観光レクゾーンへ

昭和四十五年六月十一日、地元住民など約二百人が見守るなか、池田知事、原市長らの手で放水ボタンが押されると、ダム下部の取水口から勢いよく水が放流された。昭和三十八年四月の認可から実に七年余り、待望の河内ダムが完工した瞬間でした。

河内ダムは権現山に源を發する大木川上流部の河内谷の一角に建設された中心コア型アース式の農業用防災ダム。粘土と土砂だけで造られた堤

体は高さ三十五メートル、長さ五百五十三メートル、満水面積十一・九ヘクタール。総事業費八億七千九百万円。貯水能力は約百二十万トンで、豪雨のときは大木川下流域の氾濫を防ぐためダムに貯水し、一方、干害用水として放流するため干ばつ期には常時十八万トンが貯水されます。

このダムの完成によって、毎年甚大な被害を受けていた酒井西町、藤木町、今泉町など下流域の水田約二百八十ヘクタールが洪水から、また、神辺町、田代外町など約六十五ヘクタールが干害から守られることになりました。ダム建設に際しては約二十四ヘクタール（関係地主延べ七十八人）の土地が買収され、民家一軒が水没、市道約三・六キロメートルが付け替えられました。

当時の様子を河内町の村山春男さん（64歳）、村山久吉さん（74歳）、村山清一さん（73歳）の三人に聞きました。「ダムに水没した地域は上田と言った河内でも一番の穀倉地帯。田代代官所から一里の目標になった一里松もあつたし、谷間の鳴瀬ヶ滝では山ん神さんまつりが行われていた」「河内は山間部で交通が不便で、ダムができれば大きな道路ができるし、田の買収も下手の四倍の額が提示された。反対もあつたが、市の発展のためにと、みんなが協力した」「関係者で委員会をつくり、地主と小作者との間の調整をするのが一番やっかいだった」。ダム完成を機に数軒が河内を去って過疎化が一層進み、四十六年三月には河内小学校が九十二年の歴史を閉じた。

今ではダム周辺に温泉を引いたとりこえ荘、やまびこ山荘、そして風の見える橋、河川プールなどができ、市の観光レクリエーションゾーンとして、訪れる人も多くなりました。「防災ダムという目的はあるでしょうが、せつかく周りが整備されたんだから、常時水を貯めてもらって、憩いの場としてたくさんの人に楽しんでもらえるようにしてもらえれば……」



当時の様子を語る 村山清一さん(右)、村山春男さん(中央)、村山久吉さん



ダム建設前の河内地区(点線部分が建設予定地)

## DISCOVER TOSU

# ふるさと再発見

vol. 7



市の木もちのき (クロガネモチ)

市の花 ハナショウブ

市の鳥メジロ

人口	平成7年11月1日現在 ( )内は前月比		
総数	男	女	世帯数
56,623 (+54)	27,082 (+35)	29,541 (+19)	18,023 (+42)

**12月の納税**  
**固定資産税(3期分)** 納期限 ● 12月25日  
**国民健康保険税(7期分)**

**水道の修繕**  
 鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500  
 ●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください